

平成29年度 町民から町への陳情書・要望書の概略 (平成30年5月末 現在)

受付月日	種類	提出者	件名	町の回答	処理月日
平成29年 4月6日	要望	布沢区長 地権者代表	布沢地区内の幹線農道の舗装継続のお願いについて	本要望につきましては、要望箇所が営農上困難であることは十分理解しておりますが、町が管理する町道は1244路線、総延長319,632m、舗装率は46%で舗装整備が追いつかない状況にあります。現在は「町道舗装整備方針」に基づき、緊急性の高い路線から整備を図っているところであります。また昨今は要望書提出の有無に関わらず、どの集落も共同作業の重労働化や担い手への一極集中などで、営農の根幹となる道路管理が困難となっており、耕作放棄の一要因になることから、農業用道路(町道)の舗装の希望が多くなってきております。 このような状況から、県営中山間総合整備事業で舗装整備を推進すべく、集落へ要望調査を行ったところでありますが、全ての解決には至りませんので、町単独事業においても財源確保の上、優先順位の中で整備を図ってまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。	平成29年 5月12日
平成29年 5月8日	要望	館ノ川区長	佐藤寅一宅への町道整備のお願いについて	本要望について現地調査を行った結果、館ノ川2号線が未改良であり、只見川の河川管理用道路も途中まで整備されてはおりますが、国道とは接続されていない状況でありました。 このような状況から町では冬期孤立住宅対策として、町道整備に係る用地の確保を進め、先月行われた6月議会で測量設計や用地測量などの予算の承認を得ました。 つきましては、町道整備に向け測量設計を進める計画でありますので、用地確保など事業推進のため、館ノ川区民皆さまのご協力をお願いいたします。	平成29年 7月24日
平成29年 5月25日	要望	只見町商工会長 一般社団法人 只見町観光まちづくり協会長	只見地域イベント広場整備について	本要望にあった「雨堤イベント広場」の整備につきましては、議会6月会議において、その整備費について一般会計補正予算を提案いたします。議決となり次第「雨堤イベント広場」の簡易整備を早急に図ってまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。	平成29年 6月12日
平成29年 5月25日	要望	只見町商工会長	中小企業・小規模企業振興に向けた条例制定について	商工振興については様々な町独自の施策、事業に毎年取り組んでおるところであります。本要望につきましては、貴会の具体的な商工振興策をご提示いただきながら検討してまいりたいと考えておりますので、ご理解ご協力の程宜しくをお願いいたします。	平成29年 6月12日
平成29年 6月9日	要望	石伏区長	工事施工の要望について	小戸沢林道は、平成23年7月の豪雨災害により被災した箇所であり、その後計4回にわたり盛土による修復を実施しております。本要望にありました「護岸整備」となると数千万円規模の工事費が必要となり、町財源での施工は大変厳しい状況です。また、国県補助につきましても、様々な状況により採択には時間がかかる路線であります。 以上の理由により早急な対応は難しい状況でありますので、流失などが発生した場合は現状の対応(応急的な盛土の実施)と考えております。なお、引き続き県などへの要望活動も併せて行ってまいりますので、皆さまのご理解・ご協力をお願い申し上げます。	平成29年 6月28日
平成29年 6月13日	要望	布沢区長	県道除雪路線から離れた住宅への道路改良と除雪路線への編入のお願いについて	要望された当該箇所につきましては、町担当者が除雪オペレーターと共に現地確認を行いました。現地の道路状況は、幅員が狭く勾配も悪いうえ、車庫や電柱の支障物件があるため、現状では除雪作業は困難であると判断しております。 町でも冬期孤立住宅の解消は当町に居住していく上で重要事業と理解しておりますので、測量調査および県道管理者との協議を実施し、早急に道路整備の方針(改良か局部改良)を決定し、冬期間の交通対策の解消を図りたいと考えております。また、その際には用地提供など地域の皆さまのご理解とご協力を賜ることもあるかと存じますので、何卒ご協力の程宜しくをお願いいたします。	平成29年 10月19日
平成29年 8月7日	要望	楢戸区長	7月18日の豪雨災害に係る楢戸沢沿線等改良工事の要望について	上ノ原地内畑の耕土流出対策については、現場を確認したうえで防止対策などを検討していきたいと考えております。 また、楢戸林道の簡易舗装について状況は十分理解しておりますが、本年の豪雨災害により町内では多くの箇所でも原形復旧の対応(通行が出来る状況)を実施しております。未だ早急な対応が必要な箇所も多く残っている状況のため、新たな舗装などの対策につきましては対応が難しい現状にありまますので、ご理解をお願いいたします。 なお、農道舗装に関しては、一部町道であり河川堤防でもあるため、関係機関との協議のうえ検討していきたいと考えておりますので、よろしくをお願いいたします。	平成29年 11月22日
平成29年 8月9日	要望	只見町商工会長	中心市街地活性化施策推進によるまちづくりについて	只見駅前および駅前通り周辺整備は、貴会が中心として行われた中心市街地活性化関連事業における検討結果を活かしながら、連携して進めていく考えであります。しかしながら、事業計画においては、只見駅複合商業施設や道の駅的交流商業施設など機能が重複すると考えられる施設もあり、財源確保を図りつつ整備を行っていく必要があります。 現在、鉄道資料館については、施設整備費や整備後の維持管理経費などを含めた整備効果を十分に精査し、年内には方針を出す予定です。 また、道の駅的交流施設は、八十里越開通を見据え、規模・位置などを早期に決定し、開通前に整備を行う方針としています。 なお、駅前通り街並み景観整備については、景観形成のための商工業者など関係者の合意形成が初めて実現できる事業であるため、貴会が主体的役割を担っていただき、一定の合意形成が図れた後に町が具体的支援策などを検討すべきものと考えています。 いずれ本事業の推進は、町が主体となって進められるものではなく、貴会や地域住民、民間事業者などの積極的な関わりがあって取り組むべき事業でありますので、今後ともご協力をお願いいたします。	平成29年 9月5日
平成29年 8月9日	要望	只見町商工会長	本神輿の管理及び保管について	本神輿については、祭好会の解散などにより保管・管理の責任、担い手不足などの問題に直面しているものと考えられます。本神輿の利用状況を踏まえ、関連イベントでの参画・活用方法などを関係者と協議・検討し、対応していく必要があると考えています。 また、改めて祭好会のような担い手の育成・組織化などが必要であると考えていますので、貴会におかれましてもご理解の程宜しくをお願いいたします。	平成29年 9月5日
平成29年 8月11日	要望	毘沙沢林道の舗装等安全改善を願う沿線居住者の会代表	毘沙沢林道早期舗装等安全改善へのお願い	毘沙沢林道につきましては、平成24年に議会へ陳情が行われ、町に対しましては平成24年、25年に要望をいただき回答を申し上げております。また、平成24年には、林道本来の目的である造林事業での林道使用について問題となった路線でもあり、対応の難しい状況ではありますが、要望書にある状況につきましては十分理解はしております。 前回も回答しましたとおり、国補助事業については採択要件を満たさない路線ではありますが、急坂となっている箇所について町の単独事業による舗装工事を検討いたします。 なお、現在も7月中旬の豪雨災害による被害が多数発生しており、他の公共事業も先送りして対応しておりますので、早急な実施につきましては難しい状況です。ご理解いただきますよう宜しくお願いいたします。	平成29年 9月12日
平成29年 9月4日	要望	梁取区長	豪雨災害による土砂対策の要望について	要望書にあるとおり梁取田ノ口沢については、平成22年度県治山事業により治山ダムを整備し、昭和40年代にも整備している箇所でもあります。 今回、町でも現場確認を行い、状況を把握しておりますが、当該箇所の事業量が膨大であり町予算での対応は難しい状況にあります。よって、今回の要望については現在県に要望しておりますので、皆さまのご理解をお願い申し上げます。	平成29年 10月5日
平成29年 9月26日	要望	黒谷区長	黒谷字沖地内の農道(町道)舗装のお願いについて	当該箇所について現地調査を行った結果、この道路は自家用農業生産物運搬道路として主に利用されているものと推測されます。道路の幅員も狭く現道舗装(簡易舗装)では長持ちせず、改良も併せた整備が必要と考えられます。 しかしながら、生活道路であっても未舗装の道路は他地域にもあるため、優先度の高い方から順次整備を進めておりますので、現状でのご利用にご理解をお願いいたします。	平成29年 10月31日

受付月日	種類	提出者	件名	町の回答	処理月日
平成29年 9月26日	要望	黒谷区長	黒谷字井戸尻地内の 町道整備のお願いに ついて	要望された当該箇所の道路状況は、2路線にまたがる砂利道であり、一部区間では道路の拡幅が必要な状況でありました。 町でも冬期孤立住宅の解消は当町に居住していく上で重要事業と理解しておりますので、今後の予算状況の見通し、他の冬期孤立住宅解消事業の対象箇所数や優先順位などを踏まえて整備方法・方針を決定し、事業を進めていきたいと考えておりますので皆さまのご理解を宜しくお願いいたします。	平成29年 10月31日
平成29年 10月19日	要望	蒲生住民	町政に向けての姿 勢、役場当局の執行 への質問	要望された内容について、下記のとおり項目ごとに回答申し上げます。 (1) 職員の勤務姿勢について 町民の方々や来庁者への対応・態度については、その重要性を認識し職員への指導及び接遇研修などを実施しているところであります。今後もご指摘のような事業の改善に向けた指導・研修などを行い、良好で速やかな対応となるよう努めてまいります。職員体制も限られておりますので、現状についてのご理解をお願いいたします。 (2) 農業振興について 町の基幹産業は農業であると考えておりますが、農業政策については国の政策に左右され、これまで幾度かの転換時期を乗り越え今の状況があるものと考えております。現在も農業政策の大きな転換期となっており、国の動向を注視しておりますが、限られた町財源での直接的な支援策については、非常に難しい状況にありますのでご理解をお願いいたします。 町としては「稲作担い手農家生産基盤整備支援事業」での担い手の経営継続支援や、「畦畔等管理省力化モデル事業」などでの維持管理の省力化、「只見産米食味向上研究会事業」でのブランド力向上に向けた事業など出来る限りの対策を行っており、今後は「県営中山間総合整備事業」での維持管理の省力化を図るとともに、大字只見地区や梁取地区の土地改良事業実施に向けた検討も進めております。 (3) 災害復旧対策について 今年7月18日に発生した豪雨災害については、平成23年新潟・福島豪雨災害ほどではないものの、非常に大きな災害と認識しております。被害状況は様々ですが、ほとんどの集落が大きな被害を受けており、全額町負担とし集落での施工をお願いしております。また、農地のみならず林道でも大きな被害を受けており、この被害に対しての災害査定が先日終了している状況です。建設事業者につきましても、災害対応により遅れた工事や公共土木災害復旧工事なども発注され、現在手一杯の状況にあります。このような大きな災害では、町でも精一杯の支援をさせていただいてはおりますが、集落での対応（基本的な考え方として農地農業用施設は集落管理、農地については個人の資産）をお願いせざるを得ない状況をご理解いただきたいと考えております。また、職員の通常業務を後回しに、災害対応を最優先にしておりますので、なにかとご不便をおかけする点もあるかと思いますが、通常時ではないことをご理解いただきたくお願い申し上げます。なお、久保地区の災害箇所については、既に発注済みであります。 (4) 若者定住対策について 地方創生の一環による只見町総合戦略において、雇用及び人口対策として町独自の支援制度「U・Iターン促進助成」や「雇用奨励助成」を町広報紙やホームページ、無料職業紹介所などを通じて啓発に努めながら若者定住を進めておりますので、ご理解をお願いいたします。 (5) シルバー人材センターの設立について 今までの経過から社会福祉協議会が主となり進めており、現段階ではニーズ調査の準備を進めております。県内では、59市町村のうち52市町村で設置されておりますが、会員数の減少などにより実質活動できていないセンターも存在しているところですが、そのためにも受け手側や依頼側のニーズを調査し継続できる団体の育成が必要であると考えております。会員募集などの際は、ご登録を検討くださるようよろしくお願い申し上げます。 (6) 除雪の被害に対するその後の復旧が遅れている現状について 当該箇所は春先に区長から連絡があり、補修を計画していましたが、7月の豪雨災害による復旧工事の影響で対応が遅れています。降雪前には補修を予定しておりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。	平成29年 11月17日
平成29年 11月6日	要望	小林区長	小林公民館の屋根塗 装工事の施工願いに ついて	只見町内には既存集会施設が29軒あり、計画的な維持修繕によって管理負担の低減や集会施設の長寿命化を図っております。 現時点での事業計画では、小林集会施設の修繕工事は今後数年以内を予定しておりますので、ご理解いただきますようよろしくお願い申し上げます。	平成29年 11月22日
平成29年 11月6日	要望	小林区長	小林字上川原地内の 町道側溝の改良願いに ついて	要望書にありました当該箇所について現地調査を行った結果、町道脇の排水路工の流末部には国道289号の暗きょ排水工（径600mm）があり、冠水被害の原因であることが判明しました。よって、要望のとおり単独で改修しても上川原地内の冠水被害の根本的な解決には至りません。このため、国道管理者である県に対して施設改修の要望を予定しています。 なお、既設暗きょ工の撤去による流水断面の確保については、小林地区の同意が得られれば町による実施は可能となりますので、申し添えます。	平成29年 11月22日
平成29年 11月1日	要望	一般社団法人 只見町観光まちづくり協会 会長	只見町観光二次交通 運営事業に関する要 望について	本事業は、観光ツアーバス以外に一般町民などを対象とした二次交通事業でもあります。これまで利便性向上や運営改善などを図りながら運行されてきた約6年間の実績を踏まえ、旅行業法での運行事業には限界があると感じております。つきましては、公共交通の面からも運行手法を含め、関係者とともに事業の再検討を行っていきたいと考えています。 なお、今後の運営費不足見込みについては、年度末精算による補正予算対応を検討してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。	平成29年 12月13日
平成29年 12月5日	要望	只見じゅうねん振興会 会長	平成30年度只見町 農業振興事業の要望 について	皆さまが取り組まれている「じゅうねん」は、遊休農地の解消に向けた非常に重要な作物と考えており、平成28年度には町の重点振興作物に指定、同年には刈り取り用コンバインを補助率7割で助成させていただいているところであります。 町としましては、従来の重点振興作物（トマト・アスパラ・花卉）の考え方は、農業経営が成り立つ品目を選定しておりますが、「じゅうねん」についてはその考え方から対象になりにくい作物であります。また、他の重点振興作物（トマト・アスパラ・花卉）は、初期投資がかかることから新規栽培者への助成が主となっている事に対して、「じゅうねん」は初期投資が多額となる品目ではないため、現行の助成制度での対応は難しいことをご理解願います。 なお、平成29年5月31日に要望をいただいた補助制度について、現在、産地交付金「じゅうねん」の位置づけを明確にし、重点振興作物として「そば」と同一単価での上乗せ対応ができないか検討中でありますので重ねてご理解をお願いいたします。 今後とも農業振興にご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。	平成30年 1月15日
平成29年 12月6日	要望	只見地区区長連絡会 会長	国道252号脇の景 観保全と眺望の確保 について	要望いただいた箇所については、国道沿線を福島県山口土木事務所、ダム用地を電源開発局がそれぞれ管理しております。山口土木事務所では道路敷地内の刈払い車の通行や運転者の目視に支障となる雑草や樹木を除去する目的で実施しており、それ以外の景観上の問題で道路の法面全てを刈払することは必要性の整理から実施は難しいとの回答でありました。また、電源開発局では、自社所有地である石伏の萬代橋付近のヤナギなどについて次年度以降に実施を予定しているとの回答であります。 しなしながら、本要望はユネスコエコパークに登録となった当町の湖畔眺望維持の観点から重要なことと考えておりますので、「只見湖」や「滝湖」などの景観保全の協力について改めて関係者に申し入れを行うなど、様々な方策を検討していきたいと考えておりますので、皆さまのご協力をよろしくお願い申し上げます。	平成30年 2月6日
平成29年 12月8日	要望	一般社団法人 只見町観光まちづくり協会 会長	会津田島 - 只見ツ アーバスの運行形態 について	本事業は、旅行業の運行形態として利便性の高い二次交通運行と認識しております。しかしながら、町民利用や費用対効果および貴協会の取組み状況を踏まえると、新たな交通体系としての二次交通対策の検討が必要と考えます。 よって、関係者とともに新たな運送事業としての検討を行っていきたいと考えていますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。	平成30年 1月15日
平成29年 12月13日	要望	只見区長	一軒家対策事業への 要望について	本要望について、除雪オペレーターと現地調査を行ったところ、町道要望箇所の線形には、渡部（宅）の屋根から雪が常に落ちる状況にあるため、町道としては好ましくない状況になります。よって、安全管理の面などから町道設置は難しいため、民間事業者へ除雪を依頼するなど対策を検討していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。	平成30年 2月15日

受付月日	種類	提出者	件名	町の回答	処理月日
平成30年 1月16日	要望	只見町商工会長	平成30年度予算要望書（スーパープレミアム商品券など4件）	本事業は、いずれも国県補助事業などを契機として開始した時限事業として認識しております。よって、要望については事業実績や効果を検証し、具体的な今後の計画の提示を受け、要望内容の検討をしたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。	平成30年 2月6日
平成30年 1月16日	要望	只見町商業振興協同組合理事長	平成30年度予算要望書（ポイントカード機の更新について）	本事業は平成14年からの取り組みで、15年の実績があり、町内では定着した商業サービスとして認識しております。要望については、これまでの実績及び今後の計画、見通しなどを示していただきながら検討したいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。	平成30年 2月6日
平成30年 1月16日	要望	布沢区長	平成30年度事業に対する布沢集落の要望について	本要望について、下記のとおり回答申し上げます。 (1) 布沢集会施設のトイレ改善及び屋根塗装について 只見町内には既設集会施設が29軒あり、施設の修繕を計画的に進め、維持管理の負担の軽減や集会施設の長寿命化を図っております。 布沢集会施設については、平成13年度に建設しており、現時点での修繕計画の予定はなかったことから、今回の要望を受けて今後の修繕計画で対応したいと考えております。 (2) 合併浄化槽の新設について 平成30年度は、合併浄化槽3基程度の予算要求を予定しており、うち1基は布沢地区を見込んでおります。このため、新年度になりましたら、「浄化槽設置届出書」を提出していただきますようよろしくお願いいたします。 (3) 孤立住宅解消事業について ① 若林 真奈美（宅） 若林真奈美（宅）については、平成29年10月19日付で回答しておりますが、要望箇所には車庫や電柱などの支障物件があることから、現道に隣接する権利関係者の同意が得られれば、道路の拡幅・舗装工事は可能と考えます。 ただし、冬期孤立住宅解消道路整備事業は通常の町道改良工事と異なり、建物や電柱などの移転補償は対象外となっておりますので、支障物件の撤去などについては、地区が主体となって権利関係者への調整と撤去などをお願いすることとなります。 なお、現時点で7件の冬期孤立住宅解消の要望がありますので、条件が整理されて実施可能な箇所については順次対応したいと考えます。 ② 鈴木 澄雄（宅） 当該箇所は、融雪後に現地調査を実施して対応を検討したいと考えております。 なお、現時点で7件の冬期孤立住宅解消の要望がありますので、条件が整理されて実施可能な箇所については順次対応したいと考えます。	平成30年 2月15日
平成30年 1月18日	要望	梁取区長	梁取字沖地内の町道除雪実施の要望について	当該箇所は町道ですが、道路の幅員が狭いため、町の除雪機械では通常の除雪が難しい現状にあります。このため、町道に隣接する土地と建物の権利関係者の同意が得られれば、道路の拡幅・舗装工事は可能と考えます。 ただし、冬期孤立住宅解消道路整備事業は、通常の町道改良工事とは異なり、建物移転補償は対象外であることから、支障物件の撤去などについては、地区が主体となって権利関係者への調整と撤去などをお願いすることとなりますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。	平成30年 4月20日
平成30年 3月9日	要望	只見町PTA連絡協議会長	図書館の設置について	現在、町では各振興センターに図書コーナーを設置し、図書の充実を図っております。さらに、平成29年度より、小学校および中学校にそれぞれ1名の学校司書を配置し、図書機能の充実を図っております。 よって、図書館の整備については、将来的な必要性を踏まえ検討していきたいと考えておりますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。	平成30年 5月9日